

あうる

♪ VOICE OF THE FOREST



No.22

—2019.10—

図書館再発見



- P.1-2 ご存じですか？ 図書館でやっている
こんなことあんなこと
- P.3-4 人体構造が学べるVisible Body
Human Anatomy Atlas
- P.5-6 高知大生に薦める本
- P.7 めでいもりInformation



ご存じですか？

図書館でやっている

図書館では学生の皆さん向けに学修支援のためサービスや企画を行っています。
学生生活にぜひ役立ててください。詳しい内容は窓口まで

こんなこと

あんなこと

■レポート作成セミナー

4月～6月、新入生向けに開催。レポート作成のノウハウが学べます。今年は5回シリーズで開催。のべ359名が参加しました。



レポートや卒論作成のための講習会など皆さんの学修をサポートしています

■ガイダンス・講習会

文献検索の方法についてのガイダンスを春と秋に企画して行っています。3人以上のグループなら日時や内容を希望に合わせて行うオンデマンドガイダンスも申し込みOK。

学外講師によるScopusなどデータベース講習会も行っています。



■英語多読キャンペーン

Graded Readerと呼ばれるレベル分けされた英語多読学習のための本を揃えて英語学習を支援しています。多読ラリーに挑戦して景品をゲットしよう。



■学生サポートデスク

学生による学生のためのサポートデスク。今年度は新学期(4月～6月)に開設しました。情報検索やPC利用に関することなど約50件の相談が寄せられました。



困ったときはココ！

■レファレンスカウンター(中央館)

レファレンスサービスは皆さんの調べもののお手伝いをするサービスです。卒論やレポート作成のための資料収集で困ったことがあればここをご利用ください。

分館を利用の方は窓口にてご相談ください。
平日9:00～17:00(昼休み12:00～13:00)

■資料の取り寄せ

オーテピアや高知県内公共図書館の本が無料で取り寄せできます。また、オーテピアで借りた本をメディアの森で返却ができます。他大学や国立国会図書館からも本を借り受けたり、必要な部分をコピーで取り寄せもできます。(有料)



図書館はつながっています。他の図書館の本も借りられるよ

新しい本との
出会いをお手伝い

■ビブリオバトル

お薦め本を持ち寄って5分間で紹介し合い、読みたい本を決める知的書評合戦です。毎年、全国大学ビブリオバトルの高知地区決戦に向けて高知大学予選を開催しています。今年の全国決戦の地は東京、首都決戦に向けて求む挑戦者！

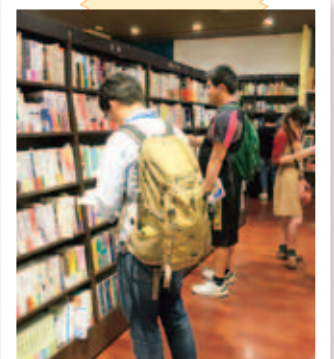


詳細は
P.7へ

■ブックハンティング(中央館・医学部分館)・ブッククエスト(物部分館)

学生の皆さんに図書館に置いてほしい本を選んでもらうイベントです。

図書館に読みたい本がない(_ _;)という方、ぜひご参加ください。



■館内展示

季節ごとにテーマを決めて本を展示しています。普段興味のない分野でも意外におもしろい本に出合えますよ。図書館で働いている学生さんたちがポップを書いてオススメしてくれています。



■リユースセール

年に1回図書館で不用になった資料を安価で販売します。今年も開催予定です。



詳細は
P.7へ



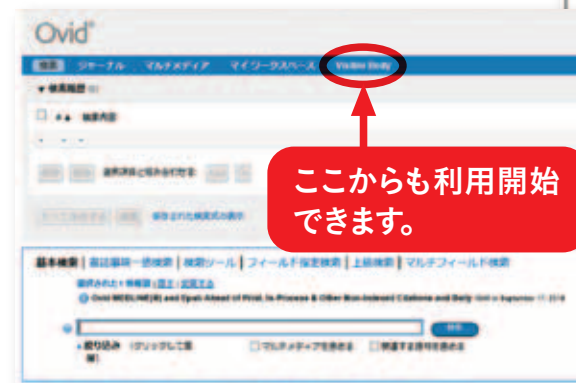
|人|体|構|造|が|学|べ|る|

Visible Body Human Anatomy Atlas

が利用できるようになりました

解剖学を学ぶ医学部生の予習や復習に役立つ解剖学学習ツールを導入しました。教員・医療従事者など人体構造をより深く知る必要のある方に最適のツールをご紹介します。

アクセスはこちらから ⇒ <http://access.ovid.com/custom/kocu999/>
医学部分館のHPからもアクセスできます。



ここからも利用開始
できます。

利用可能なプログラム

ご利用について

推奨ブラウザや利用環境に制限があります。Internet Explorerでは利用できず、Microsoft Edgeでは動作保証がありませんので、ご注意ください。専用アプリをモバイル端末にダウンロードすれば、学外でもご利用いただけます。

利用可能 ブラウザ	Fire Fox, Google Chrome, Safari
オペレーティング システム	64ビット版 Windows 7/8/10
メモリ	2GB RAM



学部を問わずご利用できますので、朝倉キャンパスや物部キャンパスの方もアクセスしてみてください。

モバイル設定方法は
こちらをご参照ください。



PC/MACから利用する場合、このアイコンをクリックしてください。

アプリはここからダウンロード・インストールをしてください。



Visible Body- Human Anatomy Atlasの紹介

このほど図書館に人体の構造を3D画像で見ることのできるVisible Body-Human Anatomy Atlasが導入された。パソコンやiPadで立体画像を回転させることができるので、いろいろな角度から人体の内部構造を学習することができる。医学部の学生だけでなく、人体に関わる学生や教員にとって利用価値があると思う。このように人体の構造を立体的に学習するための教材として、古くは18世紀以降ヨーロッパでワックスモデルが作成され、日本にも幕末のころに紙粘土製の人体模型であるキンストレーキが輸入され、

医学部解剖学講座教授 由利和也
その詳細な構造に人々は驚嘆したと言われている。当時の人体模型は高価で貴重なもので何体もというわけにいかず、簡単に入手できるものではなかったと思われる。今回のVisible Bodyは、バーチャルなので触ることはできないが6,400以上の画像が収録されており、手軽にかつ省スペースに何体もの解剖学模型を手元に置いている感がある。医学生には解剖学を学ぶための一参考書として、また直接、解剖学に関わらない人々にとっても人体の構造を知る方法としてこのデジタルソフトを役立ててほしいと考える。

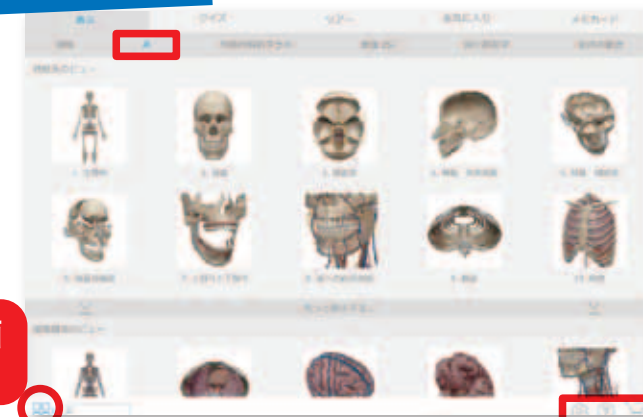
Visible Body HAA : ホーム画面



「ヒューマン・アナトミー・アトラスを起動する」をクリックします。

初期画面は英語表記です。英語版では各器官や組織の発音を確認できます。日本語に切り替える場合は、設定のため画面右下の歯車アイコンをクリックします。

コンテンツへのアクセス



ホーム画面
に戻る

Human Anatomy Atlas の基本操作

検索や男女の
指定ができます

特定の部位を
クリックすると青くハイ
ライトされます

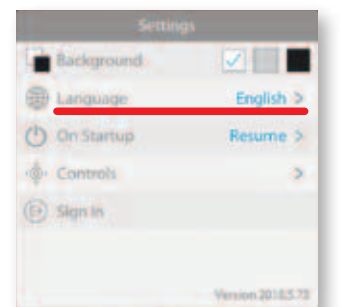
聴診器のマークを
クリックすると関連
する病気や疾病状
況を確認できます

使いやすさを追求したインターフェース



設定&ヘルプ

バックグラウンドの色や、言語を変更することができます。



各種設定
を変更

高知大生に薦める本



■裸足で逃げる ―沖縄の夜の街の少女たち―

上間陽子著 太田出版 2017年

本書に登場するのは沖縄の夜の街で働く少女たち。ぼくは彼女たちのことを知らない。顔を見たこともなければ、声を聞いたこともない。でも、ぼくは彼女たちの存在を知っている。本書を読み終わった今、彼女たちの存在がリアルに感じられる。顔も見えれば、声も聞こえる。彼女たちがそこに存在することを疑いのない事実として知っている。でもぼくは彼女たちのことは知らない。

本書で描かれるのは貧困やDVなどの社会問題。ぼくはそれらを知っている。たとえば、貧困とは貧しくて困窮していることであり、DVとはパートナーへの暴力である。でも、ぼくが知っていたのはそれらが何かということであり、それらがどういうものかということは知らなかった。本書を読んでぼくはそれらの事実を知らなければならないと思っている。

最近、知ったことがある。ぼくの父親の青春時代、車は右側通行だった。一番身近であるはずの親のことさえぼくは知らなかった。でも、話を聞けば知ることができる。話を聞くことで、存在しなかったものを存在するものに変えることができる。

本書に記録されるのは少女たちの生活の軌跡である。今自分にできることはこの本を存在させ、彼女たちの存在を隣人にすることである。まずは彼女たちの存在を知ってほしいと思っている。



所蔵状況	所蔵館	配置場所	請求記号
	中央館	A2ベストセラー	367.68/Had

推薦者
人文社会科学部教員
仲嶺 真

■奇跡の歌 ―戦争と望郷とペギー葉山―

門田隆将著 小学館 2017年

高知大学より南溟寮、日章踊り子隊、医学部よさこいチーム醫-kusushi-の3チームが参加した2019年のよさこい祭りは、街中を沸かせて終了した。各チーム独自の音楽・踊りを披露しているが、音楽には必ず「よさこい鳴子踊り」の楽曲を入れなければならない決まりがある。この楽曲を作詞・作曲したのが愛媛県出身の作曲家武政英策である。武政英策は本書のタイトルである「奇跡の歌」、つまり「南国土佐を後にして」を補作・編曲した作曲家でもある。

「南国土佐を後にして」がなぜ奇跡の歌なのか？この曲のルーツは、中国戦線に出兵した歩兵連隊（土佐出身者が多かったため鯨部隊と呼ばれていた）の兵隊によって中国の曠野で歌い継がれた望郷の歌である。なお、この鯨部隊には中国大陸で豹ハチを捕まえ日本にまで連れて帰ってきた高知市出身の成岡正久小隊長が所属しており、そのハチの剥製は現在オーテピア5階の「高知みらい科学館」に展示されている。この望郷の歌が当時ジャズシンガーであったペギー葉山さんによってなぜ歌われ、大ヒットすることになったのか？本書は、安芸市出身の作家・ジャーナリストである門田隆将が元兵士やペギー葉山への取材に基づいて書き上げたものであるが、よさこい祭りの踊り子全員に読んでもらいたい冊である。



所蔵状況	所蔵館	配置場所	請求記号
	中央館 医学部分館	A2ベストセラー 2F書架(一般)	001.767/Kis 767.8/キ

推薦者
医学部教員
山本 哲也

■民俗学の旅

宮本常一著 講談社学術文庫 1993年

私は歩くことが好きである。多くの人びとが乗り物で移動するところを歩いて出かけ、呆れられることもしばしばである。普段は乗り物で往来してしまう道も、歩いてみると、いろいろなものがそこに「ある」ことに気がつく。それが面白い。本書に出会ったのは学部生の頃だったが、「なんだ、立派な人も同じようなことを楽しんでいるんだ」と安堵を覚えたことを思い出す。本書は著名な民俗学者の回想記である。そのなかでも、著者の生き方にもっとも大きく影響を与えたという、自身の父親について書かれた章が印象的だ。この父はよく一人旅に出かけ、そうした体験から息子に言う。「時間のゆとりがあったら、できるだけ歩いてみることだ。いろいろなことを教えられる」「人の見のこしたものを見るようにせよ。その中にいつも大事なものがあるはずだ」。じつは、本書はその筋では有名な存在である。そのため、ここで紹介するのがためらわれもした。それでも、今でも私は時々本書を手に取り、こうした言葉を辿ることに変わりはない。



所蔵状況	所蔵館	配置場所	請求記号
	物部分館	南関小型	289.1/Min

推薦者
農林海洋科学部教員
増田 和也

■「方言コスプレ」の時代 ―ニセ関西弁から龍馬語まで―

田中ゆかり著 岩波書店 2011年

標準語と思っていた言葉が通じなかった…。そういった経験は皆さんにもあるのではないのでしょうか？例えば、まぶたのふちや内側にできる「麦粒腫」は「ものもらい」「めいぼ」「めばちこ」「めぼ」「めんぼ」などと、「ありがとう」という言葉は「おおきに」「だんだん」「きのどく」などと、様々な方言が用いられ、各地で呼び名がかなり異なっています。

この本では、「大河ドラマ、連続テレビ小説における方言指導」や「方言と共通語の使い分け意識」、「漫画での使用例」など、様々な視点から方言について解説されています。特に、各地方の方言イメージについて行った調査では、自分の使っている方言に対して、他の地域の方がどんな印象を抱いているのかが分かり面白いです。是非一度読んでみてください。



所蔵状況	所蔵館	配置場所	請求記号
	中央館 物部分館	A5開架 南関一般	818/Hog 818/Hog

推薦者
総合人間自然科学研究科 農学専攻 2年
篠原 亜里紗

表紙の人



中央館で働いている学生スタッフのお二人です。
(写真左から)
三歩 泉汰郎さん(理工学部2年)
渡邊 咲さん(人文社会科学部2年)
秋らしい本を集めた館内展示コーナーにて
「読書の秋です。皆さんも手にとってみてください。」



■図書館利用ガイダンスのお知らせ

図書館では、図書館利用ガイダンスを行っています。CiNii等を利用した雑誌論文検索から検索した論文の入手方法など分かりやすくご案内します。

・文献検索編(中央館)

開催日	開催時間
11月5日(火)	13:30~14:30
11月6日(水)	13:30~14:30
11月7日(木)	13:30~14:30

※左記予定日以外でも希望する場合は別途相談可能です。

・オンデマンドガイダンス

ゼミやグループ等でのガイダンスも受け付けています。日程や内容もご希望に合わせたガイダンスを行います。3人以上のグループでお申し込みください。

ガイダンスのお問い合わせ

中央館(内線8163) kg07@kochi-u.ac.jp
医学部分館(内線22490) kg05@kochi-u.ac.jp
物部分館(内線5117) kg06@kochi-u.ac.jp

■図書館リユースセール

図書館で不要になった図書や雑誌を有効活用していただくためにリユースセールを行います。ぜひお立ち寄りください。

場所：メディアの森2F

日程：10月31日(木) 12:00~16:30

11月 1日(金) 9:00~16:30

11月 2日(土) 9:00~15:00

■ビブリオバトル高知大学 予選開催のお知らせ

全国大学ビブリオバトルの高知大学予選です。あなたのお薦めの本について熱く語ってください。

・日時場所

10月30日(水) 12:30~

メディアの森2F アクティブラーニングフロア

・参加申込

メディアの森1F総合案内

またはメール kg07@kochi-u.ac.jp(図書館サービス係)

■論文情報検索データベース「Scopus」 講習会のお知らせ

外国語文献を利用することを考えている方を対象としてエルゼビア社の引用文献データベース「Scopus」の講習会を開催します。出版元から派遣された専門のトレーナーが講師として実習形式で行います。研究テーマの最新情報やトレンドなど知りたい、もっと便利に活用したい方はぜひご参加ください。

・11月20日(水)

13:30~15:00 朝倉キャンパス(教育端末室)

18:00~19:30 岡豊キャンパス

(看護学科棟情報処理実習室)

・11月21日(木)

13:30~15:00 物部キャンパス

(情報コンセントブラウズ室)

お申し込み・お問い合わせ

中央館(内線8163) kg07@kochi-u.ac.jp

医学部分館(内線22490) kg05@kochi-u.ac.jp

物部分館(内線5117) kg06@kochi-u.ac.jp

■ブックハンティング・ブックリクエストweek

学生の皆さんが、図書館においてほしい本を選べるチャンスです。図書館に読みたい本がない! こんな本があったらいいな...と思っている方、ぜひご参加ください。

【ブックハンティング】

金高堂医学部店(岡豊キャンパス)

10月10日(木) 12:00~13:30

高知大学生協書籍部(朝倉キャンパス)

10月23日(水) 12:30~14:00

【ブックリクエストweek】

物部分館 10月1日(火)~10月15日(火)

あうる

VOICE OF THE FOREST



No.22

-2019.10-

図書館再発見



- P.1-2 ご存じですか? 図書館でやっているこんなことあんなこと
- P.3-4 人体構造が学べるVisible Body Human Anatomy Atlas
- P.5-6 高知大生に薦める本
- P.7 めでいもりInformation

| 編 | 集 | 後 | 記 |

令和最初の高知大学図書館広報誌あうるをお届けします。図書館といえば、本を借りる、調べもの、自主勉強のイメージが強いですが、いろんなことをしていることを皆さんに知ってもらいたくて特集を組みました。涼しくなり過ごしやすくなった秋、図書館で新たな本や知識と出会ってください。



あうる No.22 (2019年10月発行)

【編集・発行】

高知大学学術情報基盤図書館

〒780-8520 高知市曙町2-5-1

Tel.088-844-8731 Fax.088-844-8161

U R L : <http://www.lib.kochi-u.ac.jp/>

E-mail : lib@kochi-u.ac.jp

